

もったいないこと

信州うるしの里やきさわらのいえ（日本人のこころをそだてるいえ）

ものがあふれるこの時代にもう一度“ものの価値”を考えてみませんか

木曾平沢の重要伝統的建造物群保存地区は、まち全体で文化財扱いとなっています。現状ではそれを構成する塗蔵や土蔵のいくつかが崩れています。また、気候変動の中で傷んで崩壊の危機にある建物の数も住民の高齢化等で把握できずにいます。

一方、木曾は木曾五木に代表される木材の産地ですが、製材所の廃業により出た木材や、ハウスメーカー等の大量生産の中で規格に合わない木材が木曾の製材所の倉庫や敷地に大量に使われず山積し、変色して腐る寸前になっています。これは木曾だけではなく今後さらに加速すると考えられます。

また、ゼロカーボンが急務の中、インターネットオークションやフリマアプリの中ではどこかの現場で余ったと思われる未使用の建材やまだ使える中古の建材が数多く出品されています。

そこで、今回の見学会では、まず空き家になった建物の現状や崩れた蔵の現状の見学をしていただき、その後、蔵が崩れ、まだ使える建物が解体された敷地の現状と解体されそうになった建物を、前述した材料等を再生して使用し、「信州健康ゼロエネ住宅（2地域G2相当）」に改修した住宅を見学していただきます。皆さんもこの見学会を通じて、伝統的建造物を維持すること、また、建築材料の有効活用を「もったいない」という意識にのなから考えてみてはいかががでしょうか。



見学いただく改修を行った住宅



使われず放置されている木材

□集合場所：塩尻市木曾高等漆芸学院まえ（駐車場は北側塩尻市駐車場を利用してください）

□見学場所：木曾平沢周辺（①空き家の現状②塗り蔵が崩れているもの改修前の建物③蔵が崩れてしまった敷地に建つ建物を信州健康ゼロエネ住宅に改修したもの）

□日 時：令和5年（2023年）年11月25日 AM10:00～

長野県建築士会 行（FAX：026-232-2588 Email：n-shikai@avis.ne.jp）

信州健康ゼロエネ住宅見学会見学会 申込書

| | |
|-----------------------|--|
| 参加者氏名 (複数の場合は全員記載) | |
| 連絡先 電話（携帯）番号 | |
| 連絡先 Email | |